１．件名：原子力エネルギー協議会との面談

２．日時：令和２年１１月２６日（木）１５：００～１７：００

３．場所：原子力規制庁９階会議室

４．出席者：

原子力規制庁　原子力規制部原子力規制企画課　森下課長
技術基盤グループ技術基盤課　　佐々木企画調整官
技術基盤グループシステム安全研究部門　塚本主任技術研究調査官
江口技術研究調査官

原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。）　事務局長、他７名（テレビ会議システムによる出席）

関西電力株式会社　マネージャー　他１名
三菱重工業株式会社　主席技師　他１名
東京電力ホールディングス株式会社　グループマネージャー　他１名
日本原子力発電株式会社　課長　他１名

５．要旨：

〇ATENA が窓口となって準備している、サンプスクリーンを通過したデブリが炉心に与える影響に関する事業者側の検討状況を聴取するための公開会合で説明する予定の資料案（資料１及び２）について、関西電力株式会社等から説明を受けた。また、これに関連する学会発表資料（資料３～６）について、公開会合の参考として提示があった。

〇原子力規制庁から、令和 2 年度第 40 回原子力規制委員会資料 3 に関し、以下の NRA 技術報告に関連する電力共同研究等の公開論文があれば情報を提示するよう依頼した。

- ✓防潮堤に作用する津波波圧評価に用いる水深係数の適用範囲について、NTEC-2014-4001、平成 26 年 12 月
- ✓防潮堤に作用する津波段波の影響について、NTEC-2015-4001、平成 27 年 10 月
- ✓防潮堤に作用する津波波圧評価に用いる水深係数について、NTEC-2016-4001、平成 28 年 12 月

〇原子力規制庁から、令和 2 年度第 40 回原子力規制委員会資料 4 に関し、国内の事業者が実施している非常用ディーゼル発電機の試験時間等について調査を依頼した。

〇原子力規制庁から、審査実績を踏まえた規制基準等の記載の具体化・表現の改善及び技術評価の優先順位の意見聴取会について、今後のスケジュールを説明した。

〇ATENA から、震源を特定せず策定する地震動に関し、今後の運用に係る面談を希望する旨発言があった。

○ATENA から、保安規定における LCO 等の見直し対象に関する検討状況について説明があった（資料７）。

６．配付資料：

資料１　サンプスクリーン下流側炉内影響 LOCA 後の炉心長期冷却に係る検討

資料２　BWR-ECCS ストレーナ下流側炉内影響の対応状況について

資料３　サンプスクリーン下流側影響の LOCA 後炉心長期冷却に係る検討（1）最適評価コードによる炉心流路閉塞時の熱流動解析

資料４　サンプスクリーン下流側影響の LOCA 後炉心長期冷却に係る検討（2）炉心への冷却材供給流路に関する要素試験

資料５　サンプスクリーン下流側影響の LOCA 後炉心長期冷却に係る検討（3）炉心入口部の冷却材供給流路に関する要素試験

資料６　サンプスクリーン下流側影響の LOCA 後炉心長期冷却に係る検討（４）炉心入口部の冷却材供給流路に関する 2 体燃料集合体試験

資料７　保安規定における LCO 等の見直し対象について（案）

７．参考資料：

１）令和 2 年度第 40 回原子力規制委員会　資料 4「第 44 回技術情報検討会の結果概要等について」

２）令和 2 年度第 40 回原子力規制委員会　資料 3「防潮堤等に作用する津波波圧評価に係る安全研究成果の審査ガイドへの反映について」

以上